

平成二十二年十月十二日受領  
答 弁 第 一 一 四 号

内閣衆質一七六第一四号

平成二十二年十月十二日

内閣総理大臣 菅 直 人

衆議院議長 横 路 孝 弘 殿

衆議院議員木村太郎君提出米国产牛肉に対する日本の輸入制限についての前原外務大臣の発言に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員木村太郎君提出米国产牛肉に対する日本の輸入制限についての前原外務大臣の発言に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

御指摘の会談の詳細については、先方との関係等もあり、これを明らかにすることは差し控えたいが、米国产牛肉の輸入問題に関し、前原外務大臣からは、科学的知見に基づき、月齢制限等の見直しにつき双方が受入れ可能な解決に向けて現実的に議論していきたい旨述べた。

米国产牛肉の輸入問題については、先般、日米間で技術的会合を行ったところであり、政府としては、米国側と引き続き協議していく考えであって、現時点で特定の判断を行っているわけではない。

いずれにせよ、本件は、食の安全に関する問題であり、政府としては、科学的知見に基づき適切に対応していく考えである。